

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科目区分	専門分野	授業の方法	実習
科目名	医用機器学実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時間	前期	教室名	
担当教員	前田 直人 平和 千晶	実務経験と その関連資格	臨床工学技士として市立堺病院で15年勤務。大阪府臨床工学技士会 学術委員会 (1996～)(前田)臨床工学技士として、高槻会高井病院、大阪市立大学医学部付属病院、馬場記念病院において、循環器業務を主に計20年間従事。(平和)			
《授業科目における学習内容》						
生体計測装置を実際に操作する事によって、基本的な操作方法を習得する。 レポート作成を通して、原理や構成、取り扱いの基本事項に関して理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
レポート課題70%、平常点10%、出席点20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
プリント資料を教材として用いる。						
《授業外における学習方法》						
指定された教科書および配布プリントを事前に確認する。配布プリントは必ず一読し、疑問があるところは教科書を確認すること。						
《履修に当たっての留意点》						
生体計測装置について講義で学んだ内容を復習しておくこと。また、非常に高価な機器なので注意して取り扱うように注意。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	サチュレーションモニタ、ETCO2の構成を正しく理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	生体計測装置に関する復習をしておくこと。	
		各コマにおける授業予定	サチュレーションモニタ、ETCO2の動作を理解する。			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	サチュレーションモニタ、ETCO2の構成を正しく理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	サチュレーションモニタ、ETCO2の動作を理解する。			
第3回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	スパイロメーターの構成を正しく理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	スパイロメーターの動作を理解する。			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	スパイロメーターの構成を正しく理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	スパイロメーターの動作を理解する。			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	ABIを理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	ABIの動作を理解する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	ABIを理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ABIの動作を理解する。		
第7回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	超音波診断装置を理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波診断装置の動作を理解する。		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	超音波診断装置を理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波診断装置の動作を理解する。		
第9回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	ベッドサイドモニタを理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ベッドサイドモニタの動作を理解する。		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	体温計、血圧計、観血式血圧計を理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	体温計、血圧計、観血式血圧計の動作を理解する。		
第11回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	ABIを理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ABIの動作を理解する。		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	心電図(四肢)、心電図(胸部)を理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心電図(四肢)、心電図(胸部)の動作を理解する。		
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	心電図(四肢)、心電図(胸部)を理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心電図(四肢)、心電図(胸部)の動作を理解する。		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	X線を理解する。	配布資料 PPTプレゼンテーション	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	X線の動作を理解する。		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	生体計測装置学の国家試験問題やME試験の問題を重点的に解く。	配布資料	前回学習した内容を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	実習を通じて学んだ知識を試験(国家試験、ME試験)の問題に活かす。		